





**\* 今週の感染症トピックス: 水痘・伝染性紅斑**

**【石巻保健所からのコメント】**

石巻管内の第2週は、水痘が警報基準値となり、伝染性紅斑の定点当たり報告数も増えています。また、インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症ともに、第2週の患者報告数は2024年第52週と同程度まで増えており、今後も注意が必要です。咳エチケット、こまめな手洗いや手指消毒などの基本的な感染対策を行うことが大切です。

○水痘(水ぼうそう)は、成人で発症した場合や抵抗力が弱い乳児や高齢者等が感染した場合は重症化しやすいので注意が必要です。感染経路は空気感染や飛沫感染、接触感染があります。

○伝染性紅斑(リンゴ病)は、両頬に赤い発しん(紅斑)が出る小児に多い感染症です。感染経路は飛沫感染や接触感染があります。

感染対策の参考ホームページ(厚生労働省) <https://www.mhlw.go.jp/content/10800000/000609282.pdf>

**【保健環境センターからのコメント】**

インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症ともに、第2週の患者報告数は2024年第52週と同程度まで戻りました。年齢階級別では、ともにすべての階級で患者が出ていますが、インフルエンザでは特に9歳以下が約4割を占めており、学校等での感染対策に注意してください。

伝染性紅斑については、第2週は仙台管内で警報レベルを超過しました。国内では関東地方や東北地方で患者報告数が多い傾向にあります。

宮城県(全域)、全国の発生動向につきましては、下記のホームページで御覧になれます。

宮城県⇒宮城県結核・感染症情報センター <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

全国⇒厚生労働省/国立感染症研究所感染症情報センター <https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

